

LGBTQ+に関する取り組みを評価する「PRIDE 指標 2023」において
8年連続で最高位『ゴールド』を受賞！

JTは、11月7日に任意団体「work with Pride (wwP)」^{※1}が主催する「PRIDE 指標 2023」^{※2}において、最高位の『ゴールド』を受賞しました。『ゴールド』の受賞は、2016年より8年連続となります。

work with Pride



JTは、性別、性自認、性的指向や年齢、国籍だけではなく、経験、専門性等、異なる背景や価値観を尊重し、違いに価値を見出すことが、企業の持続的な成長に繋がると考えており、多様化（ダイバーシティ）の推進を経営課題のひとつとして位置付け、様々な取り組みを行ってきました。

これまでJTは、社内のイントラネット上でのLGBTQ+に関する情報ページの常設等を通じた意識啓発や、「パートナーシップ認定制度」導入といった社内制度の見直しを含め、多様な価値観を認め合える風土づくりを行ってきました。また、全国にある拠点においても、各地で開催されるLGBTQ+イベントへの参加等、本社主導だけではなく、自主的な取り組みを行うフェーズに発展しています。

これらの取り組みを含め、LGBTQ+に関する継続的な取り組みが評価され、今回の『ゴールド』受賞につながったと考えています。

今後もJTは、多様な人財の活躍による持続的成長に向けて、多様化の推進に積極的に取り組んでまいります。

※1 任意団体 work with Pride (wwP) は、企業などの団体におけるLGBTQ+に関するダイバーシティ・マネジメントの促進と定着を支援しています。

※2 PRIDE 指標 2023の詳細につきましては、wwPのウェブサイト (<https://workwithpride.jp/>) をご参照ください。